## 多彩な名人芸に会場は爆笑の渦

### 「益城熊日名人寄席」が多くの観客でにぎわう

益城熊日名人寄席が９月 17 日、町文化会館で開催され、500 人を超える多くの観客でにぎわいました。

町が敬老事業の一環で毎年開いているこの催し。今年は、おしどりの夫婦漫才、林家三平（はやしやさんぺい）の落語、ケーシー高峰（たかみね）の医療漫談などバラエティー豊かな名人芸が披露されました。軽快な口調と派手な身振りで次々と繰り出される三平さんの多彩なネタや、観客の健康を気遣う話と思いきや毒舌で落ちをつけるケーシーさんの独特の話術に、会場は爆笑の渦となりました。

軽快な口調と派手な身振りで会場を沸かせた林家三平さん

約 400 人が出席して行われた４町合同出発式

## 交通事故ゼロを目指して結束

### 御船警察署管内４町合同で交通安全出発式

秋の全国交通安全運動に伴う御船警察署管内４町合同出発式が９月 18 日、町総合体育館で行われました。

始めに交通事故犠牲者に対する黙とうを捧げた後、西村町長が「それぞれ安全で安心な町づくりのため、今後とも一層のご支援、ご尽力をお願いします」とあいさつ。交通栄誉章「緑十字銅章」や「150 日間無事故・無違反コンクール」などの表彰に続き、町交通安全母の会の冨田（とみた）セツコ会長が交通安全宣言、町交通指導員の野田正和（のだまさかず）隊長が出発申告を行いました。

## 朱色鮮やかな「彼岸花街道」に感嘆

### 地元の力で開催、第３回ふるさと彼岸花祭り

シルバーウイークの９月 20 日から寺中地区の木山川沿い町道で、ふるさと彼岸花祭りが開催されました。

ふるさとを守る会（光永保行（みつながやすゆき）会長）が主催するこの祭りも今年で３回目。町外からの観光客も増え、町外団体が主催するウオーキング大会のコースに設定されるなど、例年以上の好評ぶり。花が咲く、第二平田橋から三竹橋にかけての約 2.3㎞ の区間は「彼岸花街道」という愛称もあり、訪れた人たちは川沿い一面を埋め尽くす真っ赤な花にため息をもらしていました。

左右を彼岸花に囲まれた街道を眺め歩く参加者

Best Smile
今月のベスト笑顔